Selenium WebDriverで学ぶ システムテスト自動化の第一歩

テスト自動化研究会(STAR)

### システムテスト実行の自動化

- □ GUI(画面)自動テストツール
- □ 画面操作を自動化し、テスト作業を効率化!
- Selenium, QTP, UWSC, など様々なツールがある
- □ ブラウザ・モバイルのテストツール
- □ オープンソース

### 今日学ぶこと

Seleniumの基本的な使い方

### いろいろなSelenium ① □ Selenium IDE ■ ブラウザ操作の記録と再生

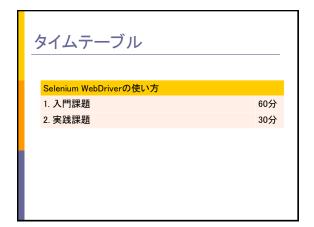
### いろいろなSelenium ②

- □ Selenium WebDriver
  - プログラミング言語のコードから実行



### 効率よくテストをメンテナンスするなら

- □ Selenium IDE
  - 手軽にテストを作れる
- □ Selenium WebDriver
  - 長期にわたってメンテナンスし続けるならこちら
- □ 今回は「Selenium WebDriver」について学びます



### Selenium WebDriverの使い方 1. 入門課題 (60分)

## 入門課題 □ Selenium WebDriverの基礎を学びます □ 5分程度のミニ課題×5 □ 必要なもの ■ Eclipse ■ Google Chrome ■ 課題プログラムインストールキット

# 入門課題その1 「動かしてみよう、Selenium」 1. Eclipseを起動します 2. test/introwork/IntroWork1.javaを開いてください 入門課題その1 「IntroWork1.java」を実行し、 成功することを確認してください 『手順 1. test/introwork/IntroWork1.javaを右クリックし、「実行」> 「JUnitテスト」を選びます 2. テストが実行され、結果が緑になれば成功です

## 入門課題その1 解説 JUnit - テストの実行には、テストフレームワーク「JUnit」を使っています - @Before - 初期処理 - @Test - メインとなるテスト処理 - @After - 終了処理

```
入門課題その1 解説
@Before

@Before

public void setUp() {
    // chromedriverのインストール場所を指定
    System.setProperty(
        "webdriver.chrome.driver",
        chromeDriverPath());

    // WebDriverのインスタンスを生成しブラウザを起動
    driver = new ChromeDriver();
}
```

### 入門課題その1 解説

### @Test

### 入門課題その1 解説

### @After

```
@After
public void tearDown() {
    // ブラウザを閉じ、WebDriverを終了する
    driver.quit();
}
```

### 入門課題その2 「クリックしてみよう」

- 1. test/introwork/IntroWork2.javaを右クリックし、「実行」>「JUnitテスト」を選びます
- 2. 「OK」ボタンが置かれたページが表示されます

### 入門課題その2

「OK」ボタンをクリックする処理を、 IntroWork2.javaに実装してください

### 入門課題その2 「クリックしてみよう」

- □「OK」ボタンのidを調べます
  - introWork/introWork2.htmlを、Google Chromeから直接 開きます
  - 2. 「OK」ボタンを右クリックし「要素の検証」を選びます
- □ Sleep処理を消して、クリック操作を記述します

```
WebElement okButton
= driver.findElement(By.id("要素のid"));
okButton.click();
```

□ 書けたら実行してみます

### 入門課題その2 「クリックしてみよう」

- □動きが速すぎて、クリックできたか分からない時は
  - 1. driver.quitにブレークポイントを置きます
  - 2. IntroWork2.javaを右クリックし、「デバッグ」>「Junitテスト」からテストを実行します
  - 3. ブレークポイントでテストが一時停止するので、クリック できたか確認できます
  - 4. 「F8」キーで実行を再開します

### 入門課題その2 解答例

### 入門課題その3 「文字列を入力してみよう」

- 1. IntroWork3.javaをJUnitテストとして実行します
- 2. テキスト入力欄が置かれたページが表示されます

### 入門課題その3 (5分)

テキスト入力欄の「Test」という文字列を消して、代わりに「Selenium」という文字列を入力する処理を、 IntroWork3.javaに実装してください

### 入門課題その3 「文字列を入力してみよう」

### ロヒント

- clearメソッドで、入力欄を一度空にする
- sendKeysメソッドで、文字列「Selenium」を入力する

```
WebElement input

= driver.findElement(By.id("要素のid"));

input.clear();

input.sendKeys("文字列");
```

### 入門課題その3 解答例

### 入門課題その4

「チェックボックスを選択してみよう」

□ IntroWork4.javaをJUnitテストとして実行すると、課題ページが表示されます

### 入門課題その4 (5分)

チェックボックスのチェックをオンにする処理を、 IntroWork4.javaに実装してください

### 入門課題その4

### 「チェックボックスを選択してみよう」

### ロヒント

- チェックボックスのチェックの切り替えは「click」で行います
- 既にチェック状態なら、チェックを切り替えないようにしま す

```
if (!element.isSelected()) {
    element.click();
}
```

### 入門課題その4 解答例

### 入門課題その5

### 「表示された値のチェックをしてみよう」

□ IntroWork5.javaをJUnitテストとして実行すると、課題ページが表示されます

### 入門課題その5 (5分)

表示された金額の値が「9000」であることをチェックする処理を、IntroWork5.javaに実装してください

### 入門課題5

### 「表示された値のチェックをしてみよう」

- ロヒント
  - getTextにより表示されているテキストを取得
  - JUnitのAssertThatメソッドを使って、値が9000であることを チェック

### 入門課題その5 解答例

### 入門課題で学んだこと

- □ クリック
- □ 文字列入力
- □ チェックボックス
- □ 値チェック

### Selenium WebDriverの使い方

### 2. 実践課題 (30分)

### 実践課題

test/practicework/PracticeWork1.javaをJUnitテストとして実行すると、「STARホテル宿泊予約画面」が表示されます

### 実践課題 (30分)

docs/TestCase.pdfの「実践課題その1」テストケースを、PracticeWork1.javaに実装してください。

- ・ 予約処理の自動化
- ・ 確認画面の値チェックの自動化
- ロヒント
  - reserveApp/index.htmlがHTMLファイルです。

### 実践課題 解答例

□ answer/practicework/work1/PracticeWork1.java

### まとめ

- □ 今日学んだこと
  - Selenium WebDriverの基本的な使い方
- □ 今回取り上げなかった話題
  - ページオブジェクトデザインパターン
  - Selenium IDEを使ったスクリプト生成